

頑固な雑草も根まで枯らす



農林水産省登録 第18814号

除草剤

サンフロン®

成分:グリホサート イソプロピルアミン塩 41%

続々
登録拡大中!



●農林水産省登録がある

- ・除草効果と安全性が、公的な試験で立証されています。

●使い方は簡単! しかもよく枯れる

- ・使い方は水で薄めて雑草にまくだけ!
- ・有効成分のグリホサートが、あらゆる雑草を根まで枯らすので、除草効果が長く確実です。(適用作物・適用場所と使用方法をよく読んでお使い下さい)

●安全性が高い(普通物・魚毒性A類)

- ・主成分はアミノ酸。しかも、土に落ちた成分はすぐに薬効を失い、微生物により自然物に分解されるので、種まきや植付けにも安心です。

●あらゆる果樹園、田畑でも使用できる

- ・土壌に残留しないので、果樹の根元や田畑にも安心して使用できます。
- ・果樹園の下の草・水田畦畔・水稻耕起前・茶・小麦・だいず…の農耕地登録があります。

●保管ができ、お買い得

- ・開封後も有効期限内なら、品質に問題なく使えます。ですから大容量を購入すれば、割安でお買い得です。

●ジェネリック農薬* だから安価です

- ・オリジナル農薬の特許が切れた為、同じ成分で安価に販売。
- ・農薬登録があるので安心・安全です。

※ジェネリック農薬とは

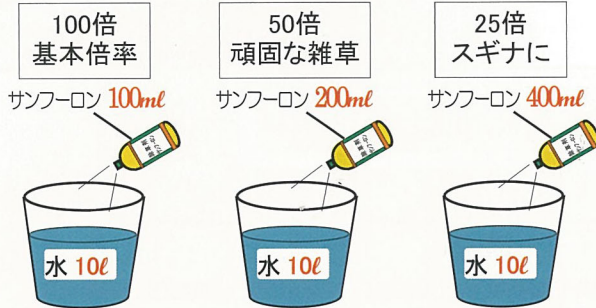
「新薬」として最初に発売された薬は特許に守られ、開発したメーカーが独占的にその薬を製造販売することができます。ところが特許期間が切れると、他のメーカーも同じ成分、同じ効果の薬を製造できるようになります。これが「ジェネリック農薬」です。

葉から入って 根まで枯らす



サンフーロン®の上手な使い方

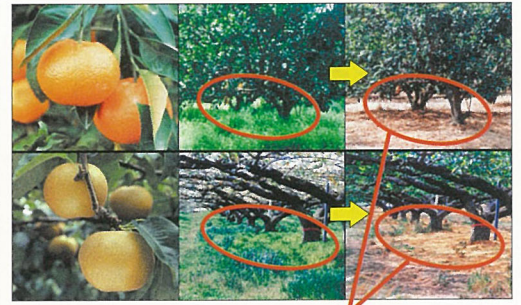
- ・雨が1日降りそうにない、風のない、天気の良い日に散布。
- ・きれいな水を使用して下さい。
- ・雑草の茎葉全体にムラなく散布。(しっとり濡れる様に)
- ・雑草の種類によって薬量を変えて下さい。
(基本は100倍、頑固な雑草は50倍、スギナは25倍で使用して下さい。)



※先に水を入れ、後からサンフーロンを入れて下さい。
(後から水を入れると泡だらけになる事があります。)

希釈表

水量	サンフーロン必要量		
	100倍	50倍	25倍
5ℓ	50ml	100ml	200ml
10ℓ	100ml	200ml	400ml
20ℓ	200ml	400ml	800ml
50ℓ	500ml	1ℓ	2ℓ
100ℓ	1ℓ	2ℓ	4ℓ



土壌に残留しないので、果樹の根元にも安心してまけます。

適用作物・適用場所と使用方法

1. 散布処理 [使い方: 本剤を水で希釈して、雑草木の茎葉に散布。樹木等では植栽地を除く。]

*耕起栽培は、2回以内(耕起前は1回以内)、
乾田不耕起栽培は2回以内

作物名	適用場所	適用雑草名	使用時期	10アール当り使用量		本剤の使用回数	グリホサートを含む農薬の総使用回数		
				薬量(ml)	希釈水量(ℓ)				
果樹類 (かんきつを除く)	—	一年生雑草	収穫7日前まで (雑草生育期: 草丈30cm以下)	250~500	通常散布	3回以内	3回以内		
		多年生雑草		500~1000	50~100				
かんきつ	—	一年生雑草	—	250~500	通常散布	3回以内	3回以内		
		多年生雑草		500~1000	50~100 少量散布 25~50				
水田作物(水稲を除く)	—	一年生雑草	耕起20~10日前まで (雑草生育期)	250~500	50~100	1回	1回		
移植水稲							*		
直播水稲	水田畦畔	—	—	—	—	—	2回以内		
水田作物 (水田畦畔)							2回以内	2回以内	
水田作物 (水田刈跡)	水田刈跡	一年生雑草	雑草生育期	250~500	—	1回	1回		
水田作物 (水田刈跡)		多年生雑草		500~1000			1回	1回	
だいず	—	畑地一年生雑草	は種10日以前(雑草生育期)	250~500	少量散布 25~50	2回以内	2回以内		
キャベツ、はくさい			耕起7日前まで				1回	1回	
たいこん、はつかだいこん			耕起7日前まで (雑草生育期)				少量散布 25~50	3回以内	3回以内
ねぎ							50~100	1回	1回
小麦	畑地多年生雑草	耕起7日前まで (雑草生育期)	500~750	50~100	1回	1回			
大麦	畑地一年生雑草	耕起7日前まで (雑草生育期)	250~500						
さとうきび(圃場周縁)	—	畑地多年生雑草	収穫30日前まで(雑草生育期)	500~1000	少量散布 25~50	2回以内	2回以内		
茶		一年生雑草	摘採7日前まで(雑草生育期)	250~500					
牧草	牧野、草地 (更新・造成)	多年生雑草	更新・造成の10日以前 (雑草生育期)	500~1000	50	2回以内	2回以内		
林木	造林地(地ごしらえ)	ススキ、ササ類等の多年生 雑草、落葉雑草、かん木	生育盛期以降(夏~秋期)	1000	30	1回	1回		
樹木等	公園、庭園、堤とう 駐車場、道路、運動場 宅地、のり面、鉄道等	一年生雑草	雑草生育期 (草丈30cm以下)	500	100	3回以内	3回以内		
		多年生雑草		1000					
		スギナ		2000					

2. 注入処理

作物名	適用場所	適用雑草名	使用時期	希釈倍数	使用液量	使用方法	本剤の使用回数	グリホサートを含む農薬の総使用回数
林木	林地	クズ・フジ等の つる類	生育初期	原液 又は 2倍液	つる径2cm以下 0.5ml/株 2.1~3.0 1.0 3.1~4.0 1.5 4.1~5.0 2.0 5.1cm以上 適宜増量	つる注入 処理	1回	1回
	林地、放置竹林	竹類	夏期	原液	5~10ml/本	竹稈注入処理		

- ラベルをよく読む
- 記載以外には使用しない
- 小児の手の届く所には置かない
- 空容器は環境に影響のないよう適切に処理する

お求めは

